

先週の日曜の朝、誰もいない教会堂で祈っていました。その祈りの時を終え、まだ肌寒い外の空気に触れながら、教会の周囲を散歩しました。私たちの教会の周囲には、アメリカ人のプロテスタント教会、カトリック教会、スペイン語教会、そして韓国人教会もあります。その中で一つのアメリカ人教会が、駐車場にステージを組み、礼拝の準備をしていました。そして同じくその駐車場にテントをいくつも立てて、そこにパイプ椅子を並べ、会衆が座って礼拝できるようにしていました。

このコロナ下で、教会の中で礼拝をすることは出来ません。ですから私たちの教会を含め、すべての教会が何らかの配信礼拝を継続しているわけですが、「それでも教会で礼拝がしたい」という思いの中で、駐車場での野外礼拝にトライしているという、そんな一つの教会の姿を見たことでした。

私たちの教会は駐車場は広いですが、民家に囲まれているので、朝早くからスピーカーから音を出して礼拝するようなことは出来ません。でも教会に今は集まれなくても、どこにあっても主にある絆は絶たれることはありません。

「愛は、すべてを完成させるきずなです。」 コロサイ 3:14

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2020年8月23日

Orange郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「あなたがたは、いのちの言葉を堅く持って、彼らの間で星のようにこの世に輝いている。」

ピリピ2：15

☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈祷会 : (水) 18:30-

